



山口県本部版
NO 273

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

山口県本部
〒754-0004
山口市小郡金堀町
21番の1
林洋武方
電話&FAX

083 (972) 3987

日本共産党下松市議団主催 5月23日(日)

「コロナ禍での地域医療構想」学習会

山口県国賠同盟副会長中村鈴枝さん(元山口県医労連執行委員長)が講師を務めました。県内では県主導で、2015年から2019年までに1112床削減。病床も医師・看護師不足も自公政権が進めてきた政権による災害と指摘。共感が広がりました。

◆ 東京五輪中止の声、日に日に大きく政府に迫る！

◆ 国会では75歳以上の医療費窓口負担2倍化法案、消費税を原資に病床削減を行った病院へ補助金を出す通称・地域医療構想推進法や、国民を監視し被害者を犯罪者にしてしまう土地利用規制法案など廃案へ野党全力。

◆ 山口県全体の市民連合と総がかり行動が、県内全4区の野党4予定候補と共同街宣を開始(5月23日スタート)

◆ 山口県生活と健康を守る会連合会が、6月8日新型コロナウイルス感染防止のための要請を行う。①PCR検査は無料でいつでも何回でもおこなうこと、②ワクチン接種は素早く希望する県民全員に早期に行う手立てをとる事③地域医療構想は直ちに中止を国へ求める事等10項目。

◆ 映画「伊藤千代子の生涯」制作支援のための説明会、国賠中央本部から藤田廣登氏が来山(6月26日、県民主会館)

◆ 第66回山口県母親大会 in 岩国
6月27日岩国市民文化会館

◆ 国賠同盟署名2022年度請願分スタート
5月31日現在 個人56筆、団体2筆



最後の4・16被告 田熊真澄さんへ聞く

〈その2〉



田熊 父も5人兄弟の末っ子でした。父は防府市西浦の人で高等小学校（当時小学校は尋常4年生高等科4年生で、高等科は農村では高学歴だった）を出て、防府で浜ッ子（塩田労働者）をしていました。このあたりでも「もうけ」に行く先が少ないので防府の塩田に儲けにいく人が多かったようです。父はその一人でしたが、養子に来て百姓を習い、私が産まれた頃には半自作と半分小作で八反ほどの田畑を耕作していました。また、読み書きそろばんは良く出来た人で、私なども小学校卒業まで漢字や算数など教えてもらいました。

私の名前の「真澄」とか弟の「恭亮」などという名前は漢字を良く知っていたからだと思えます。

小学校は塩田尋常小学校に進み高等科を卒業しました。小学校は六年制の新庄小学校と二年制の高等科に分かれていました。が、私は高等科まで進みました。一学年一級で男女一緒に同級生は六〇人ぐらい、卒業までほとんど同じだったと思います。高等科になると一年生と二年生が、歴史や地理などは一緒に授業を受けました。

学校での成績は良く、ザッと級長でした。しかし小学校三年のとき、山本倉助校長が学級の受け持ちになり級長をはずされました。級長になったのは高橋忠雄という村会議員の息子でした。二人はいつも通知表を見せっこしていたので、私は「品行」の成績が下げられて級長をはず

された事をすぐ知りました。初めて差別をされ、悔しい思いをしました。

その高橋君は、その後同志社大学に進み京都学連事件（一九二五年、国内では最初の治安維持法事件）にかかわり逮捕されました。私が釈放されて山口県に帰ってきた時、彼も保釈で帰っていました。しかし、監視もあって会えませんでした。人づてに「あの時は田熊に迷惑をかけた」と詫びの伝言がありました。私はそのお詫びに大変感謝して今も覚えています。同じ学年で二人も「共産党が出た」と村では評判になったようです。高橋君は養子に行つて名古屋で死にました。

大正十二年（一九二三年）、高等小学校を卒業して山口師範学校の試験を平生（熊毛郡の郡庁所在地）で受けました。学科は通りましたが、体格試験が山口

市であり「背丈が低い」ということではねられました。師範学校の体格試験は、徴兵検査と同じで甲種合格する体格を要求されていました。

そこで柳井町の周東実用学校に進みました。今の柳井学園高校の前身です。しかし、ここは二年いだけで同校を退学して、大正十四年東京上野にあった大倉鉄道学校本科へ転入しました。父が将来の事を考えて、鉄道学校を勧めてくれたのです。東京までの汽車賃は八円だったと覚えていません。柳井から二十三時間かかりました。汽車から見たかぎり名古屋あたりにはまだビルはありませんでしたが、東京には丸ビルなどあつて外国に行つたような驚きと感動でした。父からは月に三〇円か四〇円くらいの仕送りがあり、新宿の下宿から上野まで通いました。